

総務広報委員会

委員長 佐々木 公平

委員会報告

2016年度総務広報委員会は、創立65周年を迎え今後も地域から必要とされ続ける団体であるために、組織運営基盤の強化を図ること、そして会員一人ひとりの参加意欲を高め、自身の責任と役割を全うするという意識と意欲を向上させることの二つを念頭に置いて活動を展開してまいりました。

まずは、スタッフ及び各委員会の円滑な運営を支援するため、サーバーの設置やクラウドを利用したデータ共有等の仕組み作りを進めました。委員会単位・会員単位でデータの共有を図ることで、フロアメンバーにもLOMをより身近に感じてもらうと共に、個人のUSBメモリなどにデータが分散されることを防ぎ、資料の事務局集約が可能となりました。しかし、既存データの分類、移行に時間がかかってしまい、本格的に運用できるのは2017年度からとなる見込みであります。今後の活用が期待されます。

また、担当する各種事業においては会員の参加意欲の向上を意識した事業展開を心がけました。3月担当例会では熊谷委員長に講師を依頼し、ビジネスの場に相応しい服装をすることによりモチベーションの向上にもつなげていくという講話をしていただきました。そして、のしろこどもまつりでは、花の栽培キットを配布し、自分で育てた花を大切な人にプレゼントしてもらうという例年とは異なったアプローチを試み、参加いただいた子ども達からは、開花した花の写真と共に「綺麗に咲いて嬉しかった。またこういう楽しいことをやってください」という我々の活動の原動力とも言えるメッセージをいただきました。また、10月の会員研修では、登山を通じて、困難に対して協力し助け合い目標を達成するというプロセスに、LOMの活動と重ね合わせると共に、登頂の喜びを共有することができました。

当初の事業計画にはありませんでしたが、会員研修と入会説明会の必要性を感じ、8月に開催したミスターJCアカデミアでは、清水靖先輩を講師にお招きし、JC活動の魅力を存分に語っていただき、結果的に正会員1名、賛助会員2名の入会へと結びつきました。

最後に、佐々木理事長よりラストイヤーに任命され、最初で最後の委員長として経験した短くもあり長くもあつた一年間でした。未熟な委員長を力強く支えてくださった柴田副理事長、そして積極的に委員会に参加しサポートしていただいた今野副委員長をはじめとする委員会メンバーの皆様との貴重な時間を共有できた事に心より感謝すると共に、ご協力いただいた全会員にこの場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

事業報告

(日付)	(内容)	(会場)	(公益性)
・1月19日	能代南中学校キャリア集会事業	能代南中学校	○
・3月23日	3月担当例会「ビジネススタイルアップセミナー」	プラザ都	
・5月29日	のしろこどもまつり	能代子ども館	○
・6月18日	創立65周年記念誌発行		
・8月26日	会員研修兼入会説明会「ミスターJCアカデミア」	シャトー赤坂	
・10月1日	会員研修事業「山さ行がねが!～登山で結ぶ絆と組織～」	房住山(三種町)	
・11月22日	11月担当例会「家族交流会」	シャトー赤坂	
・翌1月14日	広報誌「松原」発行		
・通年	事業写真データベースの構築・管理		
・通年	ホームページの管理更新		
・通年	自主独立の信念をもった会員拡大運動		

定例会出席率

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
94%	80%	86%	72%	75%	89%	75%	67%	67%	72%	67%	65%	76%

決算

《項目》	《金額》
・3月担当例会「ビジネススタイルアップセミナー」	40,000円
・のしろこどもまつり	9,726円
・創立65周年記念誌発行	99,792円
・会員研修事業「山さ行がねが!～登山で結ぶ絆と組織～」	11,694円
・11月担当例会「家族交流会」	45,000円
・広報誌「松原」発行	40,000円
合計	246,212円